

みなかぜの虹



NO. 16

平成30年10月1日

南風小学校学校運営協議会

第3回学校運営協議会が開催されました。

9月8日(土), 学校運営協議会委員の皆様にお集まりいただき, 第3回学校運営協議会が開催されました。今回は, 1学期の様々な取組の結果及び全国学力・学習状況調査, 全国体力テストの結果の報告及び2学期の学校運営方針の確認, 学習参観(みなかぜ寺子屋・低学年)を行いました。



学校の教育目標から

学級力向上プロジェクト

交流活動15分以上

習熟度別少人数指導

チャレンジランキング

レインボー会議の結果から

登下校中の挨拶の実施

志ノートコメント欄の工夫

組織の活性化の面から

各種取り組みの効率化

働き方改革の意識化

【2学期の学校運営方針の重点ポイント】

意見交換を行いました!

【学力・体力の面から】

- 学力は, 全国平均以上で推移しているが, 大学入試改革に伴い問題も変わってきているので, どのような力をつけることが大切かしっかりと分析に取り組むことが大切だと思う。
- 体力については, チャレンジランキングの取組などがあるので, 学級や学年で目標を決めてどんどん取り組ませていく必要がある。

【挨拶などの面から】

- 大人が能動的になることで子どもたちは変わる。挨拶の文化を小学校の段階からしっかりと根付かせていくことが大切だと思う。また中学生はとても挨拶が上手なので教えてもらうのも一つの方法ではないか。
- 言葉の使い方など, 時代とともに変化していくものは, 学校や家庭・地域の大人は一層の注意を払い, 子どもたちにその変化についても伝えていくことが大切だと思う。



みなかぜ寺子屋(低学年)の様子を参観しました。

【みなかぜ寺子屋】とは…

保護者や地域の方に学習サポーターとして土曜授業の日に来校いただき、子どもたちが取り組んでいるプリント学習のまるつけやアドバイスの支援をしてもらう学力向上のための取組です。



学習サポーターの方の声…

- 教室での子どもたちの様子が分かるので、とてもよい活動だと思えます。みんな礼儀正しくお礼を言ってくれてとてもうれしく思いました。
- 難しい問題を一生懸命考えて、間違ってもまた考えて正解になるまで頑張る姿が、とても素晴らしいと思えました。
- 子どもたちの生き生きと学習する姿に接することができて、とてもいい機会でした。

学習サポーターの方の暖かい声かけや丁寧なまるつけ等の支援によって、子どもたちはできるだけ多くの問題を解けるようになろうと真剣に頑張ることができています。本当にありがとうございます。次回も多くの学習サポーターの方のご参加をお待ちしています。よろしくお願い致します。

「みなかぜあったカード」の投函お待ちしております！

「みなかぜあったカード」とは、地域での子どもたちの善行をお手紙にして、公民館や学校のポストに届け、子どもたちをほめる取組です。どんな些細なことでも構いませんので、是非たくさんカードを届けていただきたいと思います。



学校運営協議会委員の皆様から「もっと手軽に子どもたちの善行が届けられるようにしたほうがいい。」とのご意見をいただきました。

そこで今回から、この「みなかぜあったカード」の取組を少し改善し、メールやFAX、電話でも受け付けます。子どもたちの善行が広がり、地域ぐるみで子どもたちのよさを共有できればと思います。ご協力のほどをお願い致します。



TEL 092-331-2111 FAX 092-331-2112

E-mail minakaze@itoshima-fko.ed.jp